

2021年度

(令和3年度)

事業報告書
収支決算書

令和3年4月1日から
令和4年3月31日まで

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

目 次

事業報告書

《 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで 》

I. 実施事業	III. 役員会等に関する事項
1. 人材確保及び技術・技法継承事業・ 1	1. 評議員会の開催・ 2 0
2. 産地指導事業・ 3	2. 理事会の開催・ 2 0
3. 普及推進事業・ 5	3. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催・ 2 1
4. 需要開拓事業・ 1 2	4. 業務執行会議の開催・ 2 1
5. その他の振興事業・ 1 8	5. 評議員・ 2 1
	6. 理事・監事・ 2 2
	7. 評議員選定委員・ 2 3
II. 法人の概況・ 1 9	IV. 庶務事項
1. 設立年月日	1. 基本財産の造成・ 2 4
2. 定款に定める目的	2. 収支及び正味財産増減の状況並びに 財産の状態の推移・ 2 4
3. 定款に定める事業内容	3. その他の庶務事項・ 2 5
4. 会員の状況	4. 会員名簿・ 2 6
5. 主たる事務所の状況	5. 作成資料等一覧・ 3 2
	6. 事業報告の附属明細書・ 3 3

収支決算書

《 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで 》

I. 財務諸表・ 3 4

事業報告書

《 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで 》

I. 実施事業

1. 人材確保及び技術・技法継承事業

伝統工芸士認定事業では、伝統的工芸品産業の根幹である伝統的技術・技法を継承するため、実技試験の厳正な実施を強化するとともに、面接試験により「産地の技術者のリーダー」として伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求めた。また、認定を受けた伝統工芸士の5年毎の更新においても、更新試験により産地協力への確認を求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

さらに、高い技術で製品づくりを行い、産地に貢献してきた伝統工芸士で、現役を引退した後も、特にその高い技術や見識により、第一線で働く技術者のお手本と呼べる存在である技術者を名誉伝統工芸士として認定することにより、その実績に敬意を表し、引き続き産地振興への協力をお願いすることとした。

「学生等に対する伝統的工芸品教育事業」では、暮らしの中での和の味わいと関連させつつ工芸品に関心と呼び起こすため、産地には工芸品製作体験をさせるだけでなく、現代生活での使用例を示すよう促した。

「後継者育成事業」では、新規もしくは雇用間もない従事者を指導する産地組合に対し、指導に要する謝金を補助する「新規従事者指導支援事業」を実施し、円滑な技術・技法習得の推進、産地後継者の確保・育成を支援した。

1) 伝統工芸士認定等事業

① 伝統工芸士の認定

経済産業大臣指定伝統的工芸品等の製造に関する伝統的な技術・技法に熟練した従事者の認定を行い、その知識・技術・技法の向上を図り、もって伝統的工芸品産業の振興に寄与することを目的として、従事年数12年以上の技術者を対象に試験を実施し、合格者の認定登録を行った。また、面接試験を導入して「産地の技術者のリーダー」として産地振興に果たすべき伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

a. 審査委員会委員（50音順・敬称略）

委員長	宮崎 清	千葉大学名誉教授
副委員長	増村 紀一郎	漆芸家、東京芸術大学名誉教授、重要無形文化財[髹漆]保持者
委員	新井 久夫	岩槻人形協同組合理事長
	大瀬 輝也	鹿児島県本場大島紬協同組合連合会理事長
	大津 廣司	笠間焼協同組合理事長
	斎藤 秀幸	経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室長
	上海 一徳	飯山仏壇事業協同組合理事長
	戸田 敏夫	日本伝統工芸士会副会長 江戸指物協同組合理事長
	原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事 佐賀県陶磁器工業協同組合理事長

b. 認定試験の実施等

実施産地数・受験者数	24工芸品22産地	79名
合格者数	24工芸品22産地	72名
登録者数	24工芸品22産地	72名（2022年2月25日付）
認定者数累計		8,209名

c. 伝統工芸士審査委員会の開催

第1回審査委員会	2021. 8. 26 (木)	オンライン開催
第2回審査委員会	2021. 12. 13 (月)	於：協会（オンラインを併用）

d. 実技試験視察

実技試験の実施状況について、審査委員及び協会職員が視察を行った。

・名古屋節句飾	2021. 10. 14 (木)
・博多織	2021. 10. 20 (水)
・江戸べっ甲	2021. 11. 5 (金)

② 伝統工芸士更新試験

伝統工芸士名簿に登録後、5年毎に受講し、伝統工芸士の技術及び知識水準の維持・向上を図る目的で、技術水準の保持に加え産地振興への協力意思の確認を求めるよう実施。平成8、13、18、23、28年度に認定登録された伝統工芸士と前年度に産地事情や病気等で受験できなかった伝統工芸士が対象。

[産地の取り組み状況]

受講対象者を擁する産地	124産地
更新試験実施産地	73産地
次年度繰延べ産地	36産地

[更新試験実施状況]

実施期間	2021. 8. 19 (木) ~ 11. 13 (土)
実施産地	73産地
受験者数	488名
合格者数	488名

③ 伝統工芸士叙勲の推薦

伝統工芸士の長年の産地振興の功績に対する叙勲（Ⅱ類）について、当協会の推薦により次の伝統工芸士が受章した。

受章者数 42名（累計1,255名 男性：1,163名 女性：92名）

<2021. 4. 29> 21名 瑞宝単光章

朝 仁 博 (本場大島紬)	野 依 稔 (尾張仏具)
池 原 竹 子 (読谷山花織)	橋 本 孝 司 (京友禅)
大 村 洋 子 (加賀友禅)	羽 尻 裕 (西陣織)
加 藤 鞆 美 (江戸節句人形)	林 正 機 (塩沢紬)
栗 盛 俊 二 (大館曲げわっぱ)	福 島 武 征 (九谷焼)
近 藤 良 治 (東京無地染)	藤 澤 多喜子 (京人形)
佐 藤 正 晴 (京友禅)	丸 野 勝 寛 (本場大島紬)
澤 田 輝 男 (西陣織)	村 上 満 (京仏具)
清 水 洋 (四日市萬古焼)	渡 邊 二三一 (常滑焼)
中 島 文 雄 (京表具)	渡 辺 光 朗 (香川漆器)
西 村 良 雄 (京友禅)	

<2021. 11. 3> 21名 瑞宝単光章

味 岡 知 行 (堺打刃物)	杉 村 町 子 (西陣織)
池 田 錦 彦 (金沢箔)	高 橋 孝 之 (東京手描友禅)
井 上 雅 弘 (京人形)	朝 長 仁 (波佐見焼)
岩 崎 永 祐 (播州三木打刃物)	平 井 康 雄 (京仏具)
梅 原 新 吉 (岩谷堂箆笥)	藤 森 洋 一 (阿波和紙)
太 田 英 雄 (京鹿の子絞)	前 田 利 一 (西陣織)
河 辺 明 光 (京小紋)	松 尾 清 (堺打刃物)
久保田 昇 治 (大阪欄間)	松 島 文 代 (伊賀くみひも)
坂 原 榮 (東京手描友禅)	村 田 道 宣 (京友禅)

笹川徳英（新潟・白根仏壇） 由水卓朗（加賀友禪）
佐竹一夫（山中漆器）

④ 名誉伝統工芸士認定等事業

現役を引退して伝統工芸士称号を返上した後も、特にその高い技術や見識により、第一線で働く技術者のお手本と呼べる技術者に「名誉伝統工芸士」の称号を贈る「名誉伝統工芸士認定事業」について、5産地より推薦のあった5名を認定することを決定した。

2) 学生等に対する伝統的工芸品教育等事業

伝統工芸士等の職人が、児童・生徒・学生に対して、伝統的工芸品の生活の中での使われ方や特性、技術・技法、原材料に関する講習や、工芸品の製作体験を実施することにより、児童・生徒・学生の伝統的工芸品に関する興味や地元の地域産業への関心を高めることを目指した。

実施産地組合数	90産地組合	（前年度	84産地組合）
実施学校数	481校	（前年度	472校）※いずれも延べ申請件数
受講者数	24,004名	（前年度	22,761名）
延べ実施日数	508日	（前年度	498日）

3) 後継者育成等事業

新規もしくは雇用間もない従事者を指導する産地組合のうち指定された技術保持者が少数、高齢であるなど、継承に緊急度が高い産地に対し、指導に要する謝金を補助した。

① 申請、実施産地数

申請 20産地28工程

実施 20産地28工程（前年度 23産地26工程）

結城紬、西陣織、東京染小紋、京鹿の子絞、常滑焼、九谷焼、石見焼、波佐見焼、小代焼、川連漆器、村上木彫堆朱、鎌倉彫、樺細工、大阪泉州桐箆笥、東京銀器、越前打刃物、尾張仏具、川辺仏壇、奈良筆、江戸切子、伊勢形紙

② 進捗状況の確認

産地内の同工程の製造技術者、同業種他産地の製造技術者が、指導状況の確認のため各事業所を訪問した

2. 産地指導事業

伝統的工芸品の表示に関して、産地の伝統証紙の検査体制の確認及び指導を行うとともに、伝統技術・技法を継承した製品への協会証紙の貼付推進に努めた。また、産地の実勢調査（生産額、従事者等）や原材料調査（漆の抗菌性や抗ウイルス性）、地方自治体の伝産関連事業者支援予算調査を実施した。加えて、産地が抱える課題解決のためにコンサルタントを派遣し、また、産地同士、産地と伝産協会の連携を深めるためのネットワークを構築した。

1) 伝統的工芸品表示等事業

① 検査体制の整備促進事業

伝統的工芸品表示の適正化及び実施促進を図るため、下記の4産地に対し職員が出向き、現地指導を行った。

産地組合検査指導実施産地

・江戸指物	2022.	3.	9
・箱根寄木細工		3.	15
・江戸木版画		3.	24
・江戸硝子		3.	25

② 伝統的工芸品の表示の推進

伝統証紙を発行するとともに、新たな証紙として協会証紙の運用を開始し、産地組合の伝統マーク利用の促進に努めた。

a. 伝統証紙事業（素材証紙含む）

・発行枚数 合計186,500枚（前年度148,714枚）

業種別内訳

染織品	19,600枚	陶磁器	0枚
漆器	2,000枚	木工品・竹工品	54,000枚
金工品	16,000枚	仏壇・仏具	0枚
和紙・文具	30,000枚	石・人形・諸工	64,900枚

・発行先数 34産地組合

b. 協会証紙事業

貼付条件の策定のために業界ごとに協議を重ね、合意に至った業界、産地に対して協会証紙を発行した。

・貼付条件合意済み 染色業界、漆器業界、箆笥業界、箱根寄木細工、駿河竹千筋細工、大阪金剛簾

・使用開始 高岡漆器、春日部桐箆笥、箱根寄木細工、加茂桐箆笥、大阪泉州桐箆笥、浪華本染め、京友禅、播州そろばん、紀州へら竿

・発行枚数 合計12,000枚（前年度18,200枚）

業種別内訳

染織品	9,500枚	木工品・竹工品	1,400枚
和紙・文具	100枚	石・人形・諸工	1,000枚

・発行先数 7産地組合

c. 伝統マーク使用状況 総件数289件（前年度299件）

パンフレット・ちらし・カタログ	計	56件		
地方公共団体	13件	産地組合等	29件	企業等 14件
ダイレクトメール・はがき・封筒等	計	7件		
産地組合等	6件	企業等	1件	
ポスター・パネル等	計	27件		
地方公共団体	11件	産地組合等	12件	企業等 4件
看板等	計	6件		
地方公共団体	2件	産地組合等	3件	企業等 1件
新聞広告	計	14件		
地方公共団体	1件	産地組合等	10件	企業等 4件
その他（名刺、HP、教材誌等）	計	179件		
地方公共団体	13件	産地組合等	104件	企業等 62件

2) 伝統的工芸品産地調査・診断等事業

① 産地実勢調査

伝統的工芸品産業の実勢の把握を目的として、産地における生産額、企業数及び従事者数に関する「実勢調査」を実施した。

② 自治体伝統的工芸品産業支援関連予算調査

都道府県、協会会員政令指定都市、市町村並びに指定告示において「主な製造地域」となっている自治体に対し、伝統的工芸品産業従事者が活用できる予算についての調査を行い、当協会事業の参考とすると共に、自治体との連携推進の一助とした。

③ うるし振興研究会

伝統的工芸品の多くの業種で使用されている天然漆について、抗菌性、抗ウイルス性の効果を検

証し、その有効性をPR、新たな商機獲得の契機とするための研究会を発足し、試験を実施した。

a. 伝統工芸士審査委員会委員（50音順・敬称略）

委員長	土田 直	日本漆器協同組合連合会会長（越前漆器）
委員	上原 重樹	甲府印伝商工業協同組合理事長
	小川 俊夫	金沢工業大学名誉教授
	斎藤 秀幸	経済産業省伝統的工芸品産業室長
	佐藤 公	秋田県漆器工業協同組合理事長
	春原 政則	日本漆器協同組合連合会事務局長
	高橋 利康	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会常務理事
	竹中 俊介	山中漆器連合協同組合理事長
	橋 洋一	地方独立行政法人京都市産業技術研究所工芸・漆チームリーダー
	原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事
	三田村有純	東京藝術大学参与
	蓑輪 利一	全国漆業連合会会長

b. うるし振興研究会委員会の開催

第1回委員会	2021.10.8（金）	於：協会（オンラインを併用）
第2回委員会	2022.2.28（月）	於：協会（オンラインを併用）

3) コンサルタント産地支援等事業

産地が抱える課題の把握と、課題克服のため、下記の11産地12件に対して事業をおこなった。意欲とポテンシャルのある支援産地に対して、課題の把握や専門家とのマッチングにより課題解決を目指し、伝産法に定められた「振興計画等」の作成や補助金申請等を支援した。

実施産地 本場大島紬、加賀友禅、川連漆器、箱根寄木細工、仙台箆笥、八女福島仏壇、江戸木目込人形/江戸節句人形、江戸木版画、西陣織、京焼・清水焼、名古屋節句飾

4) 産地ネットワーク構築等事業

伝統的工芸品産業の関係者の間に幅広いネットワークを築き、情報共有の範囲を広げることで効率的な事業の実施や支援に繋げるため、電子掲示板を開設し、またメール直送便の運営を行った。

3. 普及推進事業

官民一体の伝統的工芸品月間事業、総合展示・情報発信施設としての「伝統工芸青山スクエア」の運営と来店誘致、また新EC「工芸百貨 匠市」「伝統マーク」「伝統工芸士」等の周知拡大をさらに推進し、使い手の関心を喚起するPRを重点的に実施した。加えて、伝統的工芸品の技の一端を視覚的に紹介するイメージ映像を作成し、ホームページ及びYouTube等で公開したほか、WEB広告・SNS広告などのWEB媒体を積極的に活用した。

1) 伝統的工芸品普及等事業

「工芸百貨 匠市」「伝統工芸青山スクエア」の周知並びに伝統工芸士・伝統マークの認知向上を通じて、伝統的工芸品のPRを図った。

① WEB広告

【WEBメディアタイアップ】

「mi-mollet」1回、「カーサブルータス」1回、「ディスカバージャパン」1回、
「waraku(和楽)WEB」1回、「キナリノ」1回、「TASCLAP」1回

【グラフィック広告（「工芸百貨 匠市」）】

インプレッション数 42,841,859回

クリック数 197,772回

② 雑誌（紙）

【掲載媒体】

「婦人画報」1回、「STORY」1回、「VERY」1回、「&premium」1回、「和楽」1回、「PEN」1回、「カーサブブルータス」1回、「サライ」1回、「家庭画報」1回、「クロワッサン」2回、「てんとう虫」1回、「モノマガジン」1回

③ ダイレクトメールの発行（すべて両面4色印刷）

- ・催事案内①（6～8月催事）大判ハガキ 1回
- ・夏季臨時「暑中見舞い」うちわ型ハガキ 1回
- ・催事案内②（9～11月催事）大判ハガキ 1回
- ・催事案内③（12～2月催事）および「2022年度卓上カレンダー」 1回
- ・「ものづくりフロンティア展」案内ハガキ 1回
- ・催事案内④（3月催事）ハガキ 1回

④ 映像制作

- ・伝統的工芸品映像 手技「TEWAZA」（11産地）
名古屋黒紋付染、三州鬼瓦工芸品、大内塗、越後三条打刃物、江戸節句人形、赤間硯、甲州貴石細工、播州毛鉤、天童将棋駒、江戸べっ甲、山鹿灯籠
- ・映像公開 79産地（協会 YouTube チャンネル）
PV数 1,835,324回（国内435,912回 海外1,399,412回）
前年PV数 5,810,808回（国内601,755回 海外5,209,053回）

⑤ 「伝統工芸青山スクエア」SNS運用

WEB・ECの強化と併せて、SNSを活用した伝統的工芸品の情報発信および認知度向上が急務となった。外部業者への広告業務の委託と、協会職員による日々の情報発信の両軸にてSNS広報・マーケティングを進めた。相互フォローや情報拡散が叶うTwitter、伝産品に興味を持つ可能性の高い20代～40代の若いユーザーがいるInstagramの2つをメインに据え、Facebookはサブとしての扱いにした。Instagramにおいては、催事出展の伝統工芸士等の事業者の実演の様子をインスタライブで投稿する等の新しい取り組みも行いフォロワーを獲得した。

【フォロワー数（3月）】

Twitter 9,717（前年度 10,314）
Instagram 5,603（前年度 3,572）
Facebook 8,395（前年度 8,299）

⑥ 交通広告の看板・ポスター

- ・看板
「都営地下鉄大江戸線」青山一丁目駅出口 2021. 4. 1～2022. 3. 31
「東京メトロ半蔵門線」青山一丁目軌道内 2021. 4. 1～2022. 3. 31
青山一丁目駅直通「新青山ビル」大型電飾広告 2021. 4. 1～2022. 3. 31
- ・ポスター掲示
赤坂郵便局 2021. 6. 21～2022. 3. 27

⑦ メールニュース配信

青山スクエア会員及び国内メディア関係者等を対象とし、季節の商品や催事案内のためのメールニュース「青山時報」を配信した。毎月1回計12回のほか、月間大会（愛知会場）、東武百貨店催事「WAZA2022」の開催案内を配信した。

⑧ 無料掲載・無料広告・取材協力

- ・「音遊人」5月号
- ・「家庭画報」6月号
- ・WEBマガジン「さんたつ（散歩の達人）」7月1日公開
- ・中国在住者向けアプリ“日本旅遊指南”ライブ配信7月24日配信

- ・東急エージェンシーによるライブコマース 8月11日配信
- ・ファッション通信 (BS テレ東)「シルクのいろは」 9月4日放映
- ・stand.fm (アプリ内ラジオ)「美里の部屋」 9月24日配信
- ・(株)明治「プレミアムアイスクリーム」PR 協力
- ・WEB マガジン「KIMONO.anne」11月11日公開
- ・ワールドビジネスサテライト (テレビ東京) 1月18日放映
- ・「金曜たまむすび」(TBS ラジオ) 2月4日配信
- ・TBS テレビ「和心百景」

第 229 回～231 回	大阪唐木指物	2021. 3.27～ 4.10 放送
第 232 回～234 回	京人形	2021. 4.17～ 5. 1 放送
第 235 回～237 回	宮城伝統こけし	2021. 5. 8～ 5.22 放送
第 247 回～249 回	近江上布	2021. 8. 7～ 8.21 放送
第 250 回～252 回	秋田杉桶樽	2021. 8.28～ 9.11 放送
第 253 回～255 回	津軽塗	2021. 9.18～10. 2 放送
第 256 回～258 回	益子焼	2021.10. 9～10.23 放送
第 259 回～261 回	波佐見焼	2021.10.30～11.13 放送
第 262 回～264 回	井波彫刻	2021.11.20～12. 4 放送
第 268 回～270 回	江戸硝子	2022. 1. 8～ 1.22 放送
第 271 回～273 回	越前打刃物	2022. 1.29～ 2.12 放送
第 274 回～276 回	信楽焼	2022. 2.19～ 3. 5 放送

2) 伝統工芸青山スクエア等事業

伝統的工芸品の普及及び需要開拓、産地事業者の市場ニーズ把握を目的とする。経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合展示場として季節展示の実施、実演・体験教室の充実、季節展示回数増、展示台レイアウトの変更を行い来場者に魅力ある展示場を構築した。

前年度は新型コロナウイルス禍により2か月(4～5月)の休業実施に対し、本年度は全期間営業するも緊急事態宣言発令中は時短営業となり、来場者の感染防止体制に留意し運営を行った。また、外国人来場者は入国禁止措置の継続により本年度も大きく減少となった。反面、日本人来場者はコロナ禍以前の水準に戻りつつあり、国内における伝統的工芸品など産地の製品を魅力的な商材と見る民間事業者の問い合わせも引き続き堅調である。

改善課題としては、新型コロナウイルス感染防止の体制を引き続き十分に行う中、青山スクエアの認知拡大に努め、友の会入会促進や SNS による情報発信の強化に取組み、来店促進の更なる充実を図ることや、具体的には商品の魅力及び産地・作者の情報を正しく伝えるために、青山スクエアにおける接客の充実と来場者が期待する季節毎の品揃えや展示方法・提案方法の工夫、インスタグラム、ユーチューブ等 SNS を積極的に活用した迅速な情報発信が挙げられる。

① 入場者数 45,965 名 (月平均 3,830 名) (前年度 39,987 名/月平均 3,998 名※営業月換算)

② 常設展示 = 120 工芸品 + 3 工芸材料・用具 (前年度 119 工芸品 + 3 工芸材料・用具)

【織 物】 11 村山大島紬、多摩織、小千谷縮、小千谷紬、信州紬、牛首紬、西陣織、阿波正藍しじら織、博多織、久留米緋、本場大島紬

【染 色 品】 3 東京手描友禅、有松・鳴海絞、京鹿の子絞

【その他繊維】 2 伊賀くみひも、京くみひも

【陶 磁 器】 26 大堀相馬焼、会津本郷焼、笠間焼、益子焼、九谷焼、美濃焼、常滑焼、赤津焼、瀬戸染付焼、四日市萬古焼、伊賀焼、三州鬼瓦工芸品、京焼・清水焼、丹波立杭焼、出石焼、備前焼、萩焼、砥部焼、小石原焼、上野焼、伊万里・有田焼、三川内焼、波佐見焼、小代焼、薩摩焼、壺屋焼

【漆 器】 17 津軽塗、秀衡塗、浄法寺塗、川連漆器、会津塗、鎌倉彫、村上木彫堆朱、木曾漆器、高岡漆器、輪島塗、山中漆器、飛騨春慶、越前漆器、若狭塗、

- 紀州漆器、大内塗、香川漆器
- 【木工品】 12 岩谷堂箆笥、仙台箆笥、樺細工、大館曲げわっぱ、箱根寄木細工、加茂桐箆笥、南木曽ろくろ細工、井波彫刻、京指物、大阪唐木指物、豊岡杞柳細工、紀州箆笥
- 【竹工品】 4 駿河竹千筋細工、別府竹細工、紀州へら竿、都城大弓
- 【金工品】 9 南部鉄器、東京銀器、燕鎚起銅器、高岡銅器、越前打刃物、堺打刃物、大阪浪華錫器、播州三木打刃物、肥後象がん
- 【仏壇・仏具】 5 山形仏壇、新潟・白根仏壇、大阪仏壇、広島仏壇、(交替出品)七尾仏壇(常設展出品)
- 【和紙】 7 越中和紙、美濃和紙、越前和紙、因州和紙、石州和紙、阿波和紙、土佐和紙
- 【文具】 7 豊橋筆、奈良筆、熊野筆、川尻筆、雄勝硯、赤間硯、播州そろばん
- 【石工品】 2 甲州水晶貴石細工、京石工芸品
- 【人形】 5 宮城伝統こけし、江戸木目込人形、岩槻人形、江戸節句人形、博多人形
- 【諸工芸品】 9 天童将棋駒、江戸からかみ、江戸切子、江戸硝子、江戸木版画、甲州印伝、尾張七宝、京扇子、京うちわ
- 【材料・用具】 3 庄川挽物木地、金沢箔、伊勢形紙

③ 特別展示

a. 特別展の開催

特別展25回(※「公募展」を除く)、匠コーナー34回を開催し、延べ158工芸品(前年度135工芸品(※「公募展」を除く)の指定工芸品等を展覧に供し、作り手と使い手との親密な交流に努めた。

b. 消費者参加企画

特別展・匠コーナーの特別展示開催に併せて製作実演及び体験教室を実施するなど、伝統的工芸品の理解促進に努めた。

④ その他事業

a. ぬりもの・やきものクリニック

柴田康時氏(輪島塗)の協力により、漆器・陶磁器の無料相談(修理希望者には実費修理)を実施した。(11回)

b. きものクリニック

元三越本店呉服売場勤務の一柳氏、現勤務の小林氏の協力により、長期間着用のない呉服のお直しや再利用のためのアドバイス、着こなしのご相談など和服の幅広いお客様からのお問い合わせに無料にて対応。また、小学生を中心とした展示品の見学来場者に対してその歴史や作成方法をレクチャーし、伝統的工芸品の認知拡大に努めた(51回)

c. 友の会の運営

会員数12,363名(2022. 3. 31現在)(前年度10,391名)

d. 外部展示協力

・伝統的工芸品展 in AEON MALL

イオン1%クラブに協力いただき、伝統的工芸品の持つ“日用品”としての用途と乖離した、現代人の抱く工芸品に対するイメージを拭うことを目的に、作品のテーブルコーディネート展示や職人による製作実演ステージを実施した。

【第1会場】 会場名 イオンレイクタウン Kaze (埼玉県越谷市)

会期 2022. 1. 15 (土)、16 (日)

出展工芸品 加賀友禅、村上木彫堆朱

【第2会場】 会場名 イオンモール和歌山 (和歌山県和歌山市)

会期 2022. 1. 22 (土)、23 (日)

出展工芸品 備前焼、大阪欄間

【第3会場】 会場名 イオンモール名取（宮城県名取市）
 会期 2022. 1.29（土）・30（日）
 出展工芸品 仙台箆笥、播州そろばん

・羽田空港ラウンジ展示

羽田空港ラウンジ内ショーケースへの伝統的工芸品の展示を行った。

第一旅客ターミナル

POWER LOUNGE SOUTH / POWER LOUNGE NORTH（ゲート内2F）

2018.11～

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外1F）

2019. 3～

第二旅客ターミナル

POWER LOUNGE NORTH（ゲート内3F）

2018.11～

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外3F）

2019. 3～

POWER LOUNGE PREMIUM（国際線エリアゲート内3F）

2020. 3～休業中～

3) 伝統的工芸品月間推進等事業

経済産業省の省議決定で創設された「伝統的工芸品月間」を中心に、伝統的工芸品の国民生活への浸透を推進するため、以下の事業を実施した。

① 「第38回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」の開催

共催 経済産業省、伝統的工芸品月間推進会議、愛知県伝統的工芸品月間推進協議会

日時 2021.11.26（金）13:30～14:15

会場 ウィルあいち ウィルホール

参加人数 約400名

式次第	主催者挨拶	経済産業大臣政務官	吉川 ゆうみ
		愛知県知事	大村 秀章
	来賓挨拶	参議院議員	安江 伸夫
		衆議院議員	古川 元久
		衆議院議員	石井 拓
		衆議院議員	岬 麻紀

表彰 経済産業大臣表彰（功労賞37名、奨励賞5名）

九州経済産業局長表彰（15名）

受賞者代表挨拶 岡崎石工団地協同組合会計理事 大島 義春

祝電披露

大会宣言 伝統的工芸品月間推進会議委員
 （一財）伝統的工芸品産業振興協会代表理事 原田 元

次期開催地挨拶 秋田県知事 佐竹 敬久（代理 産業労働部次長 羽川彦禄）

② 「2021 TEWAZA LIVE 伝統工芸ふれあい広場・愛知」の開催

伝統的工芸品の普及及び啓蒙促進を目的として開催するとともに流通関係者及び報道関係者に対しての周知を図った。

後援 経済産業省、愛知県伝統的工芸品月間推進協議会、青森県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、京都市、

会期 2021.11.27（土）～11.29（月）

会場 Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）

入場者 延べ138,000人

催事内容

・製作実演 12工芸品

【織物】小千谷縮	【陶磁器】京焼・清水焼
【漆器】紀州漆器	【木工品】樺細工
【木工品】奥会津編み組細工	【木工品】南木曽ろくろ細工
【金工品】肥後象がん	【文具】奈良墨
【諸工芸品】房州うちわ	【諸工芸品】江戸木版画
【諸工芸品】甲州手彫印章	【諸工芸品】八女提灯

・製作体験 10工芸品

【織物】本場大島紬	【その他繊維】京くみひも
【陶磁器】信楽焼	【陶磁器】伊万里・有田焼
【漆器】津軽塗	【漆器】高岡漆器
【竹工品】駿河竹千筋細工	【仏壇】金沢仏壇
【文具】播州そろばん	【人形・こけし】宮城伝統こけし

・特別展示

「繭から生糸まで」(展示・糸取り実演)	一般財団法人大日本蚕糸会
「漆が出来るまで」(展示)	一般社団法人日本漆工協会
「三井ゴールドデン匠賞作品展示」	三井広報委員会

MIRAI STORY

- 「伝統的工芸品コーディネーター」
- 「異分野×伝統的工芸品」
- 「サステイナブル×伝統的工芸品」

・都府県PRコーナー(33都府県)

・伝統工芸ステージ

2021.11.27(土)

12:00~13:00	都城大弓製作(都城弓製造協同組合)
14:00~14:30	邦楽器演奏会(一般社団法人全国邦楽器組合連合会)

2021.11.28(日)

13:00~13:30	奄美の島唄披露(鹿児島県本場大島紬協同組合連合会)
14:00~14:30	邦楽器演奏会(一般社団法人全国邦楽器組合連合会)

2021.11.29(月)

12:30~13:00	奄美の島唄披露(鹿児島県本場大島紬協同組合連合会)
-------------	---------------------------

③ 「2021 Craft Market 全国くらしの工芸展・愛知」の開催

一般来場者が、全国の伝統的工芸品の産地と直接向かい合い、商品に触れることで伝統的工芸品の顧客の拡大を図った。

後援 経済産業省、愛知県伝統的工芸品月間推進協議会

会期 2021.11.27(日)~11.29(月)

会場 Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)

出展工芸品 38品目

入場者 延べ138,000人

④ 「第23回日本伝統工芸士会作品展」の開催

伝統工芸士が日頃より研鑽を重ねている技術・技法により制作した作品を展示紹介するとともにコンクールを実施して各賞を授与した。

共催 日本伝統工芸士会

後援 経済産業省、愛知県、名古屋市、常滑市

会期 2021.11.27(土)~29(月)

会場 Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)

出品数 180点

審査結果

衆議院議長賞	九谷焼	緑彩花器「雪月花」	宮本雅夫
経済産業大臣賞	江戸切子	七彩組文切子皿	山田のゆり
中部経済産業局長賞	伊万里・有田焼	白磁 桜花五寸組鉢	長友薫徳
愛知県知事賞	本場大島紬	9マルキ経・緯総緋「ダイヤ・モンド」	南祐和
名古屋市長賞	香川漆器	乾漆蒟醬存清箱「摂食飛翔」	佐々木博
常滑市長賞	輪島塗	唐櫃と酒器「つくも神になれなかった妖精たち」	余門晴彦
(共同制作者) 垣地政利／小谷文昭／津田眞一郎／北濱 智／ 北濱幸作／座間 亘／藤野靖男／中島和彦／中島 泉／ 國田一春／西 勝廣／大橋 清／園 一郎／水上敬志”			
日本伝統工芸士会会長賞	江戸指物	手掛けがついてA4	根本一徳
一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会賞	名古屋友禅	友禅着物「常滑沖は」	渡辺桂子
佳作	桐生織	紋紗織 鱗段ぼかし絵羽	高橋康郎
異業種交流賞	山中漆器／九谷焼	光華紋蒔絵香水瓶	針谷崇之
東武百貨店賞 (東武百貨店審査委員選定)	九谷焼	扁壺 錦繡吉祥文	宮本 暁

⑤ 伝統的工芸品月間関連催事支援事業

「伝統的工芸品月間」を全国大会開催地のみならず、全国的に盛り上げ、伝統的工芸品の普及や需要につなげるために、複数産地で実施する催事に対し製作実演経費等の補助を行った。

対象催事 7催事 44産地

4) ITを活用した伝統的工芸品活性化等事業

ホームページにおいて経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合的な情報発信を行ったほか、オンラインショップを運営し、全国の伝統的工芸品の一部をインターネット上で紹介した。

① インターネットを活用した情報発信 (ホームページ掲載工芸品数 236工芸品)

【HP閲覧数】

閲覧月	セッション数(件)	ページビュー数(項)
4月	53,905	163,161
5月	54,096	173,529
6月	55,667	164,363
7月	54,367	163,423
8月	51,975	162,529
9月	62,357	228,817
10月	123,326	554,614
11月	258,874	1,048,636
12月	127,783	476,073
1月	74,038	279,314
2月	61,880	205,236
3月	35,707	94,623

ホームページは、情報発信機能を拡充し鮮度の高い情報発信を行うとともに、閲覧情報の解析を行い利用者の利便性を高める改善を進めた。

簡単に情報にアクセスし情報共有及び拡散ができるインターネットの利点を最大限に生かし、多種多様な伝統的工芸品の魅力を訴求するとともに、工芸品産地とのネットワークを構築し、信頼性の向上に努め、直近（旬）の情報提供を行った。学習指導要領の変更により、特に10月～12月の小学生や教育機関からと思われるアクセスにより、セッション数とページビュー数が増加した。

② オンラインショッピングモールの構築・運営

新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、需要が急速に高まっているオンラインでの販売場所を提供するべく、各産地組合が出店できる伝統的工芸品専門のオンラインショッピングモール『工芸百貨』匠市」を構築し、サイトを一般公開した。本サイトは産地に、オンライン販売の機会を提供するとともに、伝統的工芸品の紹介ページを設ける等、伝統的工芸品の紹介やPRの場となるようにもデザインした。

ITを苦手としていても簡便に使用できる仕組みに重点を置いて構築し、さらに出店者である産地に対して出店に際しての説明会や問い合わせ事務局の設置などの出店サポートを実施、出店促進のための産地へのヒアリング等も行った。また、サイト内容の充実や更なる使いやすさ向上のために、サイト構築後も特集ページの更新など、コンテンツの更新やデザイン・システムの機能向上も併せて実施した。

③ 産地カルテの運用

伝統的工芸品産地の従事者や生産額、協会事業の利用状況など産地のデータを俯瞰して見ることで問題の解決策を提案する基礎資料とすることを目的として、産地の情報を集約したカルテを作成するシステムの運用を行った。

5) 各種イベントへの後援等

産地組合、関係地方自治体からの申請に対し、後援等名義の使用を承認した（46件）。

4. 需要開拓事業

国内外の需要開拓を拡大するため、現地のニーズ把握のための展示会運営及び現在の生活に適応する商品づくりを支援する公募展、フォーラムを実施した。

1) 伝統的工芸品公募展等事業

本展では、伝統的工芸品の作り手に作品を公募し、審査のうえ入選作品展を開催することで、日ごろ積み重ねている技術・技法を評価するとともに、現代生活で使われ続けるための需要を喚起する目的で開催した。昨年度に引き続き「国立新美術館」にて応募作品の展示会を実施し、多くの方に作品をご覧頂いた。

募集する作品は見て愛でるためのものではなく「日常生活で使用するもの」とし、日本の美意識を受け継ぎ、実用性と耐久性を兼ね備え、消費者意識をとらえるための工夫やアイディアが表現された作品を評価の対象とした。

① 開催概要

名 称	2021年度全国伝統的工芸品公募展
後 援	経済産業省、中小企業庁、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会
応 募 入 選	工芸品数133品目、応募数254点、応募者数212名 82点
審査会	2021.11.24（水） 於：国立新美術館
展 示	a. 全国伝統的工芸品公募展 会期：2021.11.26（金）～2021.12. 6（木） ※11.30休館 会場：国立新美術館

b. 全国伝統的工芸品公募展 優秀作品展

会期：2021.12.17（金）～2022. 1. 6（木）

会場：伝統工芸青山スクエア

授賞式 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

② 審査委員（50音順・敬称略）

委員長	増村 紀一郎	東京藝術大学名誉教授、重要無形文化財「髹漆」保持者
副委員長	御手洗 照子	有限会社 T-POT 代表取締役、株式会社 t.gallery 代表取締役
委員	宇野 万貴子	株式会社高島屋MD本部呉服部日本橋店呉服部長
	北村 仁美	国立工芸館主任研究員
	黒川 廣子	東京藝術大学教授、東京藝術大学美術館館長
	小稲 彩人	岐阜県セラミックス研究所専門研究員
	斎藤 秀幸	経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室長
	田中 敦子	工芸ライター
	棚町 敦子	「美しいキモノ」エディトリアル スーパーバイザー
	戸田 敏夫	日本伝統工芸士会副会長
	日野 明子	クラフトバイヤー
	原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事

③ 審査結果 入賞15点

内閣総理大臣賞	大館曲げわっぱ	天然秋田杉シャンパンクーラー大、中、小	柴田 昌正
経済産業大臣賞	本塩沢	“和”ジャケット	酒井織物有限会社
経済産業省製造産業局長賞	琉球びんがた	帯「島の輝き」	田中 紀子
中小企業庁長官賞	常滑焼	火窯変紅茶用茶器セット	梅原 廣隆
日本商工会議所会頭賞	箱根寄木細工	寄木嵌装茶箱	本間 昇
全国商工会連合会会長賞	木綿緯緋帯地	南国花鳥図	山内 ゆう
全国中小企業団体中央会会長賞	西陣織	棕梠芭蕉蒔絵聯	洛陽織物株式会社
(一財)伝統的工芸品産業振興協会賞	東京銀器	珈琲ドリップケトル揃	亘 理 立
日本伝統工芸士会会長賞	仙台箆笥	姫御輿	増野 繁治
若手奨励賞	江戸切子	光芒	石原 圭悟
	土佐硯	内なる検索スマホ硯	足達 真弥
奨励賞	高山茶釜	彩り茶釜（白竹）	久保 左元
バイヤー賞	奄美の芭蕉布	帽子「キャプリーヌ」	長谷川 千代子
	南部鉄器	ドリップぺっこ 0.5ℓ	畠山 拓巳
	越前打刃物	粉末鋼積層牛刀 180 mm	
		ペティ 120 mmセット	加茂藤 刃物

【全国伝統的工芸品公募展における出品工芸品の業種別内訳】

業種	指定	非指定	産地計	出品数
織物	13	3	16	29
染色品	9	5	14	26
その他繊維製品	0	3	3	4
陶磁器	15	7	22	45
漆器	8	3	11	23
木工品	9	5	14	18
竹工品	3	1	4	5

金工品	5	4	9	26
仏壇・仏具	7	4	11	16
和紙	0	1	1	1
文具	2	1	3	6
貴石工品	1	1	2	2
人形・こけし	1	0	1	2
諸工芸品	8	10	18	42
材料・用具	1	0	1	1
コラボ	2	1	3	8
合計	84	49	133	254

※指定＝経済大臣指定伝統的工芸品、非指定＝経済大臣指定を受けていない工芸品

2) 外部人材協業事業

伝統的工芸品の「技や素材」を活かして、現代のニーズにマッチする新しい商品づくりを支援するため、「作り手」と、販路を持つプロデューサーとがマッチングを行い、12プロジェクトを設置し、商品開発を行った。昨年度に引き続き「インテリアライフスタイル展」へ出展予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。

- ① プレゼン会 書類審査に通過した事業者が、公募により選出されたプロデューサーに向けて自社の技術のアピールを行い、どのような制作が可能かプレゼンテーションを行った。複数のプロデューサーより指名された14社はプレゼン会に出席し、そのほかについては個別にて打ち合わせを行った。

参加 作り手 14社 (別途個別打ち合わせは9社)

プロデューサー 7名

開催日 2021. 5. 26 (水)

場所 伝産協会およびオンライン (ZOOM)

- ② 審査会 各事業者とプロデューサーが作成した開発製品の申請内容を審査した。

プロデューサー		審査日	申請数	承認数
井出八州		2021.7.1	4件	2件
寺本哲子	個紋株式会社	2021.7.1	3件	0件
金谷勉	有限会社セメントプロデュースデザイン	2021.7.2	4件	3件
大谷啓介	KCmitF	2021.7.2	6件	2件
島村卓実	有限会社クルツ	2021.7.2	4件	1件
杉原広宣	合同会社 monova	2021.7.2	4件	2件
松田朋春	グッドアイデア株式会社	2021.7.2	3件	2件

- ③ 中間報告会 参加 プロデューサー 7名

株式会社メルローズ 高山泰子

公益財団法人一ツ橋総合財団事務局長 高岸睦美

開催日 2022. 3. 25 (金)

場所 伝産協会

プロデューサー		継続承認	中止
井出八州		2件	0件
寺本哲子	個紋株式会社	0件	0件
金谷勉	有限会社セメントプロデュースデザイン	3件	0件
大谷啓介	KCmitF	2件	0件

島村卓実	有限会社クルツ	1件	0件
杉原広宣	合同会社 monova	2件	0件
松田朋春	グッドアイデア株式会社	2件	0件

- ④ 最終報告会 参加 プロデューサー 7名
 事業者 10名
 開催日 2022. 3. 25 (金)
 場所 伝産協会およびZOOM
- ⑤ 伝統工芸青山スクエアでの紹介
 常設展において年間を通じて成果品を来場者に紹介した。
 出展 2件 (2産地)
- ⑥ 伝統工芸青山スクエア「ものづくりフロンティア展」
 2020年、2021年のインテリアライフスタイルが新型コロナウイルス感染拡大により中止となったため商品を披露する場が設けられていなかったことを受けて、消費者に広く見ていただく機会を創出するため実施した。
 期間 2022. 2. 25 (金) ~ 3. 10 (木)
 会場 伝統工芸青山スクエア
 出展者 過去「フォーラム事業」により制作された製品 (11社)
- ⑦ 商品開発相談会「DENSAN LAB」
 新たな商品開発を目指す事業者を対象に、専門家によるセミナーを実施し、商品開発におけるアドバイスや、販路開拓に必要となるスキルを提供する場を設けた。
- a. 講師 有限会社セメントプロデュースデザイン 金谷 勉
 開催日 大阪 2022. 1. 21 (金)
 東京 2022. 2. 3 (木)
 会場 ZOOM (大阪会場のみミーティングスペースAP大阪梅田東)
- b. 講師 KCmitF 大谷 啓介
 開催日 福岡 2022. 1. 31 (月)
 名古屋 2022. 2. 7 (月)
 会場 ZOOM

3) 伝統的工芸品普及・展示等事業

① JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2021 (JTCW2021) の開催

伝統的工芸品に対する国内外の消費者・流通関係者への理解の増進及び伝統的工芸品の生産者消費者の交流を目的として「JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2021 (JTCW2021)」を開催した。

今年で7回目となったこのイベントは、首都圏の3つのエリア(青山・銀座・中目黒)、38店舗のインテリア・ファッション・専門店などのショップが参加。伝統的工芸品の展示販売、実演やワークショップに加え、コラボレーション商品の発表、各店舗を巡るスタンプラリーを実施。イベント開催以降、数年にわたり継続的に取引が続けられ展開している店舗もある。

会期 2021. 10. 29 (金) ~ 11. 11 (木)

メイン会場 伝統工芸 青山スクエア

参加店舗 【青山エリア】

伝統工芸青山スクエア(江戸指物)、うつわ大福(四日市萬古焼)、プレイン
 ピープル青山(伊賀焼)、It's so easy(小代焼)、ENCOUNTER Madu
 Aoyama(春慶塗)、Whim Gazette(江戸切子)、リアルスタイル青山店(輪
 島塗)、VA-VA CLOTHING & VARIETY(小石原焼)、TOKYO FANTASTIC
 青山店(笠間焼)、表参道門(山中漆器)

【銀座エリア】

HIGASHIYA GINZA(本場大島紬/別府竹細工)、銀座タニザワ本店(豊岡

杞柳細工)、GINZA TANAGOKORO (山形鋳物)、銀座伊東屋本店 (砥部焼)、銀座松屋 (博多織)、教文館 (江戸からかみ)、プレインピープル東急プラザ銀座 (萩焼)、東京鳩居堂 銀座本店 (宮城伝統こけし<鳴子>)、天賞堂 (東京銀器)、青花堂イグジットメルサ銀座店 (京漆器/京扇子)、むら田 銀座本店 (奥会津編み組細工/奥会津昭和からむし織)、銀座 夏野 (越前漆器)、銀座ぜん屋 (信州紬)、博品館 TOY PARK 銀座本店 (箱根寄木細工)、玉川堂 銀座店 (駿河竹千筋細工)、漆器 山田平安堂 GINZA SIX 店 (江戸べっ甲)、銀座 藤屋 (置賜紬)、銀座 松崎煎餅 (三州鬼瓦工芸品)

【中目黒エリア】

tokyobike 中目黒 (久留米餅)、D_MALL 東京店 (阿波和紙)、MIGRATORY (箱根寄木細工)、the Garden (京焼・清水焼)、dessin (越中和紙)、ROOTS to BRANCHES (小石原焼)、プレインピープル中目黒 (備前焼)、iki 中目黒路面店 (伊万里・有田焼)、BIN (益子焼)、YAECA APARTMENT STORE (越前漆器)

② 伝統的工芸品展 WAZA 2022 の開催

経済産業大臣指定伝統的工芸品をはじめ、全国の工芸品を一堂に集めた国内最大級の工芸品展を首都圏で開催し、日本の伝統技術の基盤といえる手作り技術の継承、向上について国民の理解と支援を喚起し、暮らしに工芸品を普及浸透させるために需要の拡大を図り、我が国のもの作り産業の振興と工芸品産業を有する地域経済の発展に資することを目的として開催した。

出展業種の偏りを緩和し来場者に多種多様な伝統的工芸品を紹介するため、一部の品目に積極的な出展を依頼した。

会 期 2022. 2. 17 (木) ~ 2. 23 (水・祝) 7日間
 会 場 東武百貨店池袋店 8階催事場
 催事内容 経済産業大臣指定伝統的工芸品76品目、ふるさと工芸品11都府県出品
 製作実演 15品目
 (経済産業大臣指定伝統的工芸品12品目、ふるさと工芸品(都府県)3品目)
 【織 物】本場大島紬
 【染 色 品】東京手描友禅
 【陶 磁 器】大堀相馬焼、三州鬼瓦工芸品、九谷焼
 【漆 器】川連漆器、大内塗
 【人 形】宮城伝統こけし、博多人形
 【諸 工 芸 品】天童将棋駒、江戸切子、京扇子
 【ふるさと】駿河指物、和ろうそく、京七宝
 入場者数 100,470名(昨年度91,337名)
 交通広告 東武東上線中吊り広告(有楽町線、副都心線直通を含む)
 そ の 他 製作体験キットコーナー
 都府県紹介パンフコーナー
 特集コーナー
 テーマ「福、来たる。」と題し、「縁起物」や「吉祥文様」の品物特集を行った。
 また、健康に暮らすための「食」に欠かせない「飯碗・汁椀」の特集を行った。
 協力：荒俣宏氏(作家・博物学・凶像学研究家)「縁起物特集」
 野村友里氏(eatrip 主宰・料理人)「飯碗×汁椀特集」

出品工芸品の業種別内訳

業 種	出 品 数	前回出品数	指定品目数
織 物	9	7	38
染 色 品	4	6	13
その他繊維製品	0	0	5

陶磁器	12	11	32
漆器	12	11	23
木竹品	14	11	33
金工品	3	4	16
仏壇・仏具	0	0	17
和紙・文具	5	3	19
貴石・石工品	1	1	6
人形	6	3	10
諸工芸品	9	9	22
材料・用具	1	1	3
合計	76	67	237

③ 心おどる伝統的工芸品展

乗降客の多いターミナル駅に直結する百貨店での開催により、街ゆく人々が日本の手仕事の素晴らしさに目を留め、暮らしに取り入れていただけるよう、来場者に伝統的工芸品の魅力を訴求した。

会期 2021. 7. 21 (水)～26 (月)

会場 小田急百貨店新宿店 (東京都新宿区)

出展者 46産地/事業者 (45工芸品)

来場者 4,429名

④ 「時をかける工芸エレガンス」(KOUGEI EXPO IN AICHI 先行催事)

全国伝統的工芸品月間の先行催事として、名古屋市内にて展示会を開催。

会期 2021. 10. 6 (水)～10. 11 (月)

会場 ジェイアール名古屋タカシマヤ 10階催会場 (愛知県名古屋市)

参加 12産地13事業者

⑤ Tokyo Tokyo ALL JAPAN COLLECTION

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機会を捉えて、東京・有楽町駅前の「東京スポーツスクエア」で開催された「Tokyo Tokyo ALL JAPAN COLLECTION」に出展し、日本が誇る伝統的工芸品の魅力を効果的に発信した。

会期 2021. 8. 9 (月)～23 (月)

会場 東京スポーツスクエア (東京都千代田区)

4) 海外展開支援等事業

伝統的工芸品産業製品及び製造者が日本の高品質な商品の魅力や、歴史・文化を背景とした独自性を海外のショールームで展示・PRし、伝統技術や商材への理解力、訴求力を高める取り組みを展開した。

① フランス・パリ

新規店舗開設が新型コロナウイルスの影響により延期となり、サンジェルマン・デ・プレ地区にある「KINASE」において、テストマーケティングを実施した。一般消費者の意見収集を行い、現地からの声を産地へフィードバックした。

会場 KINASE (28 rue dragon 75006 Paris France)

期間 2021. 4. 1 (木)～2022. 3. 31 (火)

営業時間 10:30～19:00 ※ロックダウン等により変動

定休日 毎週日曜日

取扱点数 51工芸品 290点

② 中国・重慶

重慶の常設展示場では、開業から約2年が過ぎ、幅広い現地消費者の意見が蓄積されてきている。富裕層向けのイベントや、日本の文化と季節に合わせたひな祭りのようなイベントを絡めたイベントなどの様々な施策のほか、中国内陸部での日本の文化発信基地として各自治体と連携を深めた取組を行ってきた。引き続き、ターゲットを絞ったVIP向けイベントや自治体との連携を深め工芸品の魅力の発信を行い、それにより、工芸品を購入できる層の情報収集も行う。

会 場	青山 SQUARE 重慶店 (渝中区白象街 259 号附 13 号)
期 間	2021. 4. 1 (木) ~ 2022. 3. 31 (木)
営業時間	11:00~19:00
定休日	毎週月曜日
取扱点数	450点以上

5) 有力団体・企業との連携推進

- ① 一般財団法人大日本蚕糸会に対し、指定産地の中から絹産業振興に貢献した方を推薦した。
- ② 三井広報委員会が実施する「三井ゴールデン匠賞」に審査員を派遣し、募集告知、受賞者広報に協力した。
- ③ 日本コカ・コーラ社による「綾鷹 伝統工芸ボトル」発売に伴う若手職人支援プロジェクトに協力した。

5. その他の振興事業

同一業種あるいは、全国の工芸品振興拠点である伝産会館等による情報交換等を目的に、それぞれの団体における活動について当協会は側面的に支援し、連携の促進に努めた。

自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟総会への出席、要望
2022. 3. 23 (水) 於：自由民主党本部

II. 法人の概況

1. 設立年月日

平成23年5月26日

2. 定款に定める目的

この法人は、伝統的工芸品産業の振興を図り、もって国民の生活に豊かさと潤いを与えるとともに地域経済の発展に寄与し、国民経済の健全な発展に資することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- 1) 伝統的工芸品の製造の事業に関する経営の改善及び合理化その他当該事業の健全な経営に関し、調査、研究及び指導を行うこと。
- 2) 展示会の開催その他需要の開拓を行うこと。
- 3) 会員に対し、伝統的工芸品に関する需要の状況、製造の技術又は技法、原材料等について情報の提供を行うこと。
- 4) 伝統的工芸品産業に関する振興計画及び共同振興計画の作成及びその実施について指導、助言等を行うこと。
- 5) 伝統的工芸品の原材料、製造過程、品質等の改善に関する研究を行うこと。
- 6) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品を素材とした製品の品質表示について指導、助言等を行うこと。
- 7) 伝統的工芸品に関する資料の収集及び調査を行うこと。
- 8) 伝統的な技術又は技法に熟練した従事者の認定を行うこと。
- 9) 伝統的工芸品産業に関する活性化事業、連携活性化事業及び支援事業の実施に必要な情報の提供を行うこと。
- 10) 伝統的工芸品産業の後継者の育成、技術・技法の継承及び改善に関する事業を行うこと。
- 11) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品に関連する物品の販売の事業を行うこと。
- 12) その他この法人の目的を達成するため、必要な事業を行うこと。

4. 会員の状況

会 員	2022.3.31現在	2021.3.31現在
産地組合	237	240
団 体	44	45
企業・個人	139	141
都府県・政令市	56	56
市区町村	115	116
合 計	591	598

5. 主たる事務所の状況

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目1番22号

Ⅲ. 役員会等に関する事項

1. 評議員会の開催

1) 第17回評議員会（オンライン併用）

開催日 2021. 6. 24（木）

会場 当協会会議室

出席評議員 8名

議案 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算

第2号議案 次期理事の選任

報告事項 (1)令和2年度公益目的支出計画実施報告について

(2)令和2年度伝統工芸青山スクエア年次報告について

2) 第18回評議員会（オンライン開催）

開催日 2022. 3. 25（金）

出席評議員 9名

議案 理事の選任

報告事項 伝産協会事業の進捗状況

2. 理事会の開催

1) 第48回理事会（オンライン併用）

開催日 2021. 6. 9（水）

会場 当協会会議室

出席理事 11名

議案 第1号議案 令和2年度事業報告・収支決算及び公益目的支出計画実施報告

第2号議案 非常勤理事候補者選定内規の改定

第3号議案 評議員会に推薦する理事候補者

報告事項 (1)理事会交流会決算報告

(2)伝統的工芸品月間国民会議愛知大会プレ催事の開催

(3)ECモールの進捗状況

(4)令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援策

(5)伝統工芸青山スクエア運営状況

2) 第49回理事会

開催日 2021. 6. 29（火）（オンライン併用）

会場 当協会会議室

出席理事 10名

議案 代表理事、副代表理事等の選任について

報告事項 令和3年度事業について

3) 第50回理事会

開催日 2021. 11. 27（土）

会場 Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）M2 会議室

出席理事 12名

議案 第1号議案 令和4年度の事業の方向性

第2号議案 常勤理事体制の構築
報告事項 (1)オンラインショッピングモール「匠市」
(2)JTCW 開催報告 (10/29～11/11)
(3)全国伝統的工芸品公募展審査結果

4) 第51回理事会 (書面審議)

開催日 2022. 1. 7 (金)
議案 第1号議案 常勤理事の候補者について
第2号議案 常勤理事の職務および報酬について
第3号議案 評議員会への提案について

5) 第52回理事会

開催日 2022. 3. 17 (木) (オンライン併用)
会場 当協会会議室
出席理事 11名
議案 第1号議案 理事の選任
第2号議案 評議員会の開催
第3号議案 常勤理事の選任
第4号議案 業務執行理事の選任
第5号議案 役員の任期に関する内規の改定
第6号議案 令和4年度事業計画・収支予算
報告事項 (1) 自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟総会の開催
(2) オンラインショッピングモール「匠市」
(3) 伝統的工芸品展 WAZA 開催報告 (2/17～23)
(4) PASS THE BATON への参加に向けた視察
(5) 年間会議スケジュール
(6) 田中皓評議員の所属団体での役職変更

3. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催

開催日 2021. 11. 5 (金)
会場 オンライン開催
議案 (1)伝産協会事業について
(2)意見交換

4. 業務執行会議の開催

2021. 5. 27 (木)
2021. 11. 4 (木)
2022. 3. 4 (金)

5. 評議員

1) 年度当初の評議員 (9名)

池 畑 孝 治	一般社団法人日本旅行業協会業務執行理事・事務局長
井 上 一 郎	江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授
内 田 篤 呉	MOA美術館・箱根美術館館長
苧 野 恭 成	全国商工会連合会事務局長
曾 根 一 朗	独立行政法人日本貿易振興機構理事
田 口 宗 平	角館工芸協同組合理事長（樺細工）
田 中 皓	公益財団法人助成財団センター理事
長 野 健	大分合同新聞社代表取締役会長
山 口 敏 雄	伝統工芸高岡銅器振興協同組合理事長（高岡銅器）

2) 評議員の異動 な し

6. 理事・監事

1) 年度当初の理事（14名）・監事（3名）

代表理事	宮 川 孝 昭	彦根仏壇事業協同組合理事長（彦根仏壇）
副代表理事	森 将	東京金銀器工業協同組合理事長（東京銀器）
業務執行理事	原 田 元	佐賀県陶磁器工業協同組合理事長（伊万里・有田焼）
専務理事	秋 葉 和 生	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
常務理事	高 橋 利 康	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
	小 椋 一 男	南木曾ろくろ工芸協同組合理事長（南木曾ろくろ細工）
	木 村 泰 士	京友禅協同組合連合会理事長（京友禅、京小紋）
	佐々木 辰 二	美濃焼伝統工芸品協同組合理事長（美濃焼）
	住 田 敏	協同組合加賀染振興協会理事長（加賀友禅）
	高 瀬 淳	会津漆器協同組合理事長（会津塗）
	田 中 雅 一	京都府仏具協同組合理事長（京仏壇、京仏具）
	寺 嶋 貞 夫	博多織工業組合代表理事（博多織）
	松 崎 光 正	東京都雛人形工業協同組合理事長 （江戸木目込人形、江戸節句人形）
	吉 田 泰 樹	富山県和紙協同組合理事長（越中和紙）
監 事	阿久津 正 志	阿久津総合法律事務所
	山 田 ひさの	山田法律特許事務所
	高 木 為 嗣	東京都漆器商工業協同組合理事長

2) 理事の異動（改選）

2021. 6.24 退任

宮 川 孝 昭	彦根仏壇事業協同組合理事長（彦根仏壇）
森 将	東京金銀器工業協同組合理事長（東京銀器）
秋 葉 和 生	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会専務理事
小 椋 一 男	南木曾ろくろ工芸協同組合理事長（南木曾ろくろ細工）
木 村 泰 士	京友禅協同組合連合会理事長（京友禅、京小紋）
住 田 敏	協同組合加賀染振興協会理事長（加賀友禅）
松 崎 光 正	東京都雛人形工業協同組合理事長（江戸木目込人形、江戸節句人形）

2021. 6.24 就任

上 原 重 樹	甲府印伝商工業協同組合理事長（甲州印伝）
五月女 利 光	東京都染色工業協同組合理事長（東京染小紋、東京無地染）
露 木 清 勝	小田原箱根伝統寄木協同組合代表理事（箱根寄木細工）

日 南 尚 之	輪島漆器商工業協同組合理事長（輪島塗）
福 井 隆一郎	堺刃物商工業協同組合連合会理事長（堺打刃物）
舞 鶴 一 雄	西陣織工業組合理事長（西陣織）

3) 代表理事の交代

2021. 6.24	退任
宮 川 孝 昭	彦根仏壇事業協同組合理事長（彦根仏壇）
2021. 6.29	就任
原 田 元	佐賀県陶磁器工業協同組合理事長（伊万里・有田焼）

7. 評議員選定委員

1) 年度当初の評議員選定委員（4名）

阿久津 正 志	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会監事 （阿久津総合法律事務所）
鈴 木 勝 治	公益財団法人公益法人協会副理事長
鈴 木 貴 宏	公益社団法人中小企業研究センター専務理事
丸 山 尚 久	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会総務部・産地支援部長

2) 評議員選定委員の異動 な し

IV. 庶務事項

1. 基本財産の造成

※下記1)、2)の表の金額は、時価評価ではなく、実際にご入金いただいた金額を記載

1) 基本財産の内訳

単位：円

区 分	令和3年度	昭和50年度～令和2年度	累 計
国	0	300,000,000	300,000,000
地方公共団体	0	295,000,000	295,000,000
民間	315,000	186,105,000	186,420,000
伝統的工芸品産業振興協会	0	860,000	860,000
計	315,000	781,965,000	782,280,000

2) 民間寄付金・負担金の業種別状況

単位：円

業種	令和3年度		昭和50年度～令和2年度		累 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
織 物	0	0	41	32,600,000	41	32,600,000
染色・繊維製品	0	0	28	11,540,000	28	11,540,000
陶磁器	0	0	40	13,050,000	40	13,050,000
漆 器	0	0	25	7,690,000	25	7,690,000
木竹品	0	0	35	10,500,000	35	10,500,000
金工品	(1)	15,000	22	5,010,000	22	5,025,000
仏 壇	1	300,000	18	5,425,000	19	5,725,000
和紙・文具	0	0	31	4,750,000	31	4,750,000
諸工芸品	0	0	45	8,400,000	45	8,400,000
銀行等	0	0	9	75,000,000	9	75,000,000
団体・個人	0	0	29	12,140,000	29	12,140,000
計	1	315,000	323	186,105,000	324	186,420,000

2. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位：百万円

事業年度	R4年3月期	R3年3月期	R2年3月期	31年3月期	30年3月期	29年3月期
前期繰越収支差額	7	10	24	42	43	15
当期収入合計	981	945	967	974	1,009	1,041
当期支出合計	985	948	973	992	1,010	1,013
当期収支差額	△4	△3	△6	△18	△1	28
次期繰越収支差額	3	7	18	24	42	43
資産合計	994	1,014	1,012	1,010	1,027	1,019
負債合計	176	173	144	142	154	143
正味財産	818	841	868	868	873	876

3. その他の庶務事項

- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| 1) 登記 | |
| 2021.11.11 | 理事、代表理事の変更 |
| 2) 監事監査 | |
| 2021.6.3 | 2020年度事業及び決算に対する監査 |
| 3) 補助金監査等 | |
| 2021.4.21~23 | 2020年度補助金確定監査(経済産業省) |
| 2021.5.14、17、21、24 | 2020年度収支決算についての調査(岡部公認会計士事務所) |
| 4) 報告 | |
| 2021.6.29 | 内閣総理大臣宛 公益目的支出計画実施報告書提出(電子申請) |
| 5) 国庫補助金関係手続 | |
| 2021.3.18 | 2021年度交付申請 |
| 2021.4.1 | 2021年度交付決定 |
| 2021.4.9 | 2020年度実績報告 |
| 2021.5.12 | 2021年度第1回概算払請求 |
| 2021.5.24 | 2020年度補助金額確定 |
| 2021.6.9 | 2021年度第1回交付 90,000,000円 |
| 2021.7.27 | 2021年度第1回四半期報告 |
| 2021.7.27 | 2021年度第2回概算払請求 |
| 2021.8.11 | 2021年度第2回交付 150,000,000円 |
| 2021.10.29 | 2021年度第2回四半期報告 |
| 2021.10.29 | 2021年度第3回概算払請求 |
| 2021.11.10 | 2021年度第3回交付 160,000,000円 |
| 2022.1.21 | 2021年度第3回四半期報告 |
| 2022.1.21 | 2021年度第4回概算払請求 |
| 2022.1.27 | 2021年度計画変更承認申請 |
| 2022.2.2 | 2021年度第4回交付 139,000,000円 |
| 2022.2.17 | 2021年度計画変更承認 |
| 2022.2.25 | 2021年度第5回概算払請求 |
| 2022.3.8 | 2021年度第5回交付 180,000,000円 |

4. 会員名簿（591）

○会員名簿(順不同)2022.3.31現在

指定品の産地組合(237)※2業種に同じ産地組合

<織物>(38)

二風谷民芸組合※
置賜紬伝統織物協同組合
羽越しな布振興協議会
昭和村からむし後継者育成協議会
茨城県本場結城紬織物協同組合
栃木県本場結城紬織物協同組合
伊勢崎織物工業組合
桐生織物協同組合
秩父銘仙協同組合
村山織物協同組合
黄八丈織物協同組合
八王子織物工業組合
塩沢織物工業協同組合
小千谷織物同業協同組合
十日町織物工業協同組合
長野県織物工業組合
石川県牛首紬生産振興協同組合
滋賀県麻織物工業協同組合
西陣織工業組合
鳥取県弓浜緋協同組合
阿波しじら織協同組合
博多織工業組合
久留米緋協同組合
都城絹織物事業協同組合
鹿児島県本場大島紬協同組合連合会
本場奄美大島紬協同組合
本場大島紬織物協同組合
鹿児島県絹織物工業組合
久米島紬事業協同組合
宮古織物事業協同組合
読谷山花織事業協同組合
琉球緋事業協同組合
那覇伝統織物事業協同組合
与那国町伝統織物協同組合
喜如嘉芭蕉布事業協同組合
竹富町織物事業協同組合
石垣市織物事業協同組合
知花花織事業協同組合

<染色>(18)

東京都染色工業協同組合

東京都工芸染色協同組合
協同組合加賀染振興協会
愛知県絞工業組合
名古屋友禅黒紋付協同組合連合会
京鹿の子絞振興協同組合
京都絞工業協同組合
京友禅協同組合連合会
京都友禅協同組合
京都誂友禅工業協同組合
京都工芸染匠協同組合
京都黒染工業協同組合
京都紋章糊置協同組合
京都紋章工芸協同組合
京都染色補正工業協同組合
京都手描友禅協同組合
協同組合オリセン
琉球びんがた事業協同組合

<繊維その他>(5)

「行田足袋」振興会
石川県加賀刺繍協同組合
三重県組紐協同組合
京都刺繍協同組合
京くみひも工業協同組合

<陶磁器>(32)

大堀相馬焼協同組合
会津本郷焼事業協同組合
笠間焼協同組合
益子焼協同組合
石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会
とこなめ焼協同組合
美濃焼伝統工芸品協同組合
赤津焼工業協同組合
瀬戸染付焼工業協同組合
三州瓦工業協同組合
萬古陶磁器工業協同組合
伊賀焼振興協同組合
越前焼工業協同組合
信楽陶器工業協同組合
京都陶磁器協同組合連合会
丹波立杭陶磁器協同組合
出石焼陶友会
石見陶器工業協同組合
協同組合岡山県備前焼陶友会
萩陶芸家協会
大谷焼陶業協会

砥部焼協同組合
小石原焼陶器協同組合
上野焼協同組合
佐賀県陶磁器工業協同組合
唐津焼協同組合
三川内陶磁器工業協同組合
波佐見陶磁器工業協同組合
小代焼窯元の会
天草陶磁振興協議会
鹿児島県薩摩焼協同組合
壺屋陶器事業協同組合

<漆器> (20)

青森県漆器協同組合連合会
岩手県漆器協同組合
秋田県漆器工業協同組合
会津漆器協同組合
伝統鎌倉彫事業協同組合
伝統小田原漆器組合
村上堆朱事業協同組合
新潟市漆器同業組合
木曾漆器工業協同組合
伝統工芸高岡漆器協同組合
輪島漆器商工業協同組合
山中漆器連合協同組合
金沢漆器商工業協同組合
飛騨春慶連合協同組合
越前漆器協同組合
若狭漆器協同組合
京都漆器工芸協同組合
紀州漆器協同組合
大内塗漆器振興協同組合
香川県漆器工業協同組合

<木工品・竹工品> (31)

二風谷民芸組合※
岩谷堂箆笥生産協同組合
仙台箆笥協同組合
角館工芸協同組合
大館曲げわっぱ協同組合
秋田杉桶樽協同組合
奥会津三島編組品振興協議会
春日部桐たんす組合
江戸指物協同組合
江戸和竿組合
小田原箱根伝統寄木協同組合
静岡竹工芸協同組合

小田原箱根伝統寄木協同組合
静岡竹工芸協同組合
加茂箆笥協同組合
松本家具工芸協同組合
南木曾ろくろ工芸協同組合
名古屋桐箆笥工業協同組合
飛騨一位一刀彫協同組合
(一社)岐阜和傘協会
井波彫刻協同組合
越前指物協同組合
京都木工芸協同組合
大阪欄間工芸協同組合
大阪唐木指物組合
大阪泉州桐箆笥組合
大阪簾工業協同組合
兵庫県杞柳製品協同組合
奈良県高山茶釜生産協同組合
紀州桐箆笥協同組合
紀州製竿組合
宮島細工協同組合
別府竹製品協同組合
都城弓製造業協同組合

<金工品> (15)

岩手県南部鉄器協同組合連合会
山形鑄物伝統工芸組合
東京金銀器工業協同組合
東京アンチモニー工芸協同組合
燕銅器工芸組合
越後与板打刃物組合
越後三条鍛冶集団
信州打刃物工業協同組合
伝統工芸高岡銅器振興協同組合
越前打刃物産地協同組合連合会
堺刃物商工業協同組合連合会
錫器事業協同組合
三木工業協同組合
高知県土佐刃物連合協同組合
肥後象がん振興会

<仏壇・仏具> (17)

山形県仏壇商工業協同組合
新潟仏壇組合
白根佛壇協同組合
長岡地域仏壇組合
三条・燕・西蒲仏壇組合
飯山仏壇事業協同組合

金沢仏壇商工業協同組合
七尾仏壇協同組合
名古屋仏壇商工協同組合
三河仏壇振興協同組合
尾張仏具技術保存会
彦根仏壇事業協同組合
京都府仏具協同組合
大阪宗教用具商工協同組合
広島宗教用具商工協同組合
八女福島仏壇仏具協同組合
鹿児島県川辺仏壇協同組合

<和紙> (9)

内山紙協同組合
富山県和紙協同組合
美濃手すき和紙協同組合
福井県和紙工業協同組合
鳥取県因州和紙協同組合
石州和紙協同組合
阿波手漉和紙商工業協同組合
大洲手すき和紙協同組合
高知県手すき和紙協同組合

<文具> (11)

雄勝硯生産販売協同組合
豊橋筆振興協同組合
鈴鹿製墨協同組合
播州算盤工芸品協同組合
播州算盤製造業組合
奈良毛筆協同組合
奈良製墨組合
雲州算盤協同組合
熊野筆事業協同組合
川尻毛筆事業協同組合
山口県赤間硯生産協同組合

<石工品・貴石細工> (5)

真壁石材協同組合
山梨県水晶美術彫刻協同組合
岡崎石工団地協同組合
京都府石材業協同組合
来待石灯ろう協同組合

<人形・こけし> (11)

鳴子木地玩具協同組合
遠刈田伝統こけし工人組合
弥治郎こけし業協同組合

仙台地区伝統こけし工人組合
東京都雛人形工業協同組合
東京歳之市羽子板商組合
岩槻人形協同組合
駿河雛人形伝統工芸士会
中部人形節句品工業協同組合
京人形商工業協同組合
博多人形商工業協同組合

<諸工芸品> (22)

山形県将棋駒協同組合
房州うちわ振興協議会
江戸からかみ協同組合
江戸切子協同組合
東京伝統木版画工芸協同組合
一般社団法人東部硝子工業会
東京鼈甲組合連合会
甲府印伝商工業協同組合
山梨県印章店協同組合
岐阜提灯協同組合
七宝町七宝焼生産者協同組合
名古屋七宝協同組合
越中福岡の菅笠振興会
京都扇子団扇商工協同組合
京表具協同組合連合会
播州釣針協同組合
福山邦楽器製造業協同組合
香川県うちわ協同組合連合会
八女提灯協同組合
長崎鼈甲組合連合会
山鹿灯籠振興会
沖縄県三線製作事業協同組合

<工芸用具・工芸材料> (3)

庄川木工挽物会
石川県箔商工業協同組合
伊勢形紙協同組合

指定品以外の組合・団体・企業(184)

<商工会議所> (5)

京都商工会議所
福岡商工会議所
彦根商工会議所
東京商工会議所
十日町商工会議所

<団体> (39)

伊予手抄和紙振興会＊
 協同組合瀬戸内フアニチャー
 (一財)京都伝統工芸産業支援センター
 (公財)京都伝統産業交流センター
 京都伝統産業青年会
 京都陶磁器卸商業協同組合
 (一財)京都陶磁器協会＊
 (一財)熊本県伝統工芸館
 黒谷和紙振興会＊
 (一財)経済産業調査会
 埼玉県小川和紙工業協同組合＊
 (一社)ジャパンショッピングツーリズム協会
 (一財)省エネルギーセンター
 全国染色協同組合連合会＊
 全国手すき和紙連合会＊
 全国伝産会館運営連絡協議会
 全国伝産金工品組合協議会
 全国伝産陶磁器組合協議会
 全国伝産和紙筆墨硯組合協議会
 全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会※
 全国籐商工業連合会＊
 (一社)全日本きもの振興会
 (一財)大日本蚕糸会
 (公財)高岡地域地場産業センター
 竹製品全国振興連盟＊
 (一財)地域伝統芸能活用センター
 伝統的工芸品出品者協議会
 東京都漆器商工業協同組合＊
 徳島県竹製品組合連合会＊
 (一社)奈良県工芸協会
 奈良製墨組合＊
 日本漆器協同組合連合会＊
 (公社)日本図案家協会
 日本伝統工芸士会
 (一社)日本伝統染色工芸保存協会
 (一財)日本陶業連盟＊
 (一社)日本人形協会＊
 福岡県伝統的工芸品振興協議会
 三井広報委員会

<銀行> (6)

(株)商工組合中央金庫＊
 住友信託銀行(株)＊
 (一社)全国地方銀行協会＊
 (株)三菱 UFJ 銀行＊
 三菱信託銀行(株)＊

(株)りそな銀行＊

<企業・個人> (133)

(株)相澤企画
 (株)愛知印刷工業
 (株)愛知屋佛壇本舗
 阿久澤宏一郎＊
 (株)アクトエージェンシー
 浅井仏壇店
 (株)浅野商店
 (株)味岡人形
 アスクル(株)
 (株)アダック
 (有)安藤商店
 泉屋(株)
 (株)和泉利器製作所
 一和堂工芸(株)
 井上スダレ(株)
 (有)井上彦兵衛商店
 今井崇子＊
 岩手県産(株)
 (株)岩野平三郎製紙所
 (有)岩谷堂家具センター
 (株)印伝屋 上原勇七
 (株)永楽屋
 大阪錫器(株)
 大阪仏壇仏具センター(株)越前屋
 大淵木芸
 (株)オゼキ
 (有)家具のあづま
 (株)笠井仏壇工芸
 (株)学研プラス
 (有)加藤人形
 (有)カネキン小椋製盆所
 兼崎俊一＊
 (株)Culture Generation Japan
 川合康夫＊
 川嶋信之＊
 (株)岸タンス店
 (株)北廊
 木下らんま店
 (株)久宝堂
 (有)桐の蔵
 (株)久保田号
 (株)熊木
 (株)呉竹
 小出大佛本店

河野打刃物 河野忠喜
(株)弘報社
(有)工房田中
斉藤三郎*
佐藤卓見*
佐藤哲夫*
(有)さとくガーデン
(株)C.A.L.
(株)シガ木工
(有)茂野タンス店
漆器山富
(有)漆芸しばた
(株)シメノ
(有)進誠堂
(株)杉浦仏壇店
(株)鈴木佛壇店
誠心堂
(株)西武百貨店*
(株)世界文化社
(株)ソーゴブレイン
(株)大黒屋佛壇店
(株)ダイヤモンド社*
田上民芸
高辻康弘*
(株)高橋新吾タンス店
詫間宝石彫刻
たくみ工芸
(有)竹ふえ
(株)田中家具製作所
たにてる工芸
(株)つかもと
土山健介*
露木啓雄*
森谷大仏堂
柳田昌信
(株)山谷産業
(有)山田人形店
(株)やまと
(株)ヤマトマネキン
ユーシーカード(株)
(株)米永
(株)ライズ・ビデオ・エイティ
(株)Ryu Gin Japan
(有)蓮華堂
渡邊恒子*
ワタナベ鯉のぼり株式会社
(株)TVC

寺西文男*
テレビ朝日映像(株)
(株)東武百貨店
東洋佐々木ガラス(株)
TOTO(株)*
(株)ドリーム
(株)トンナ佛宝堂
(有)長江人形
中澤唐木(株)
(有)中島徽章
ナカダ(株)
永田淳子
(有)永田刃物
(株)永田屋仏壇店
西村正信*
(株)ナビバード
成田商事(株)
日中民間工芸家友好促進会(株)
(株)ニッポン手仕事図鑑
日本文教出版(株)
(有)にんぎょっ子
(有)箱根丸山物産
橋本屋仏壇店
(株)平田染工
(株)福宝
藤井 毅*
(株)藤木伝四郎商店
布施川武充*
(有)ブレインカフェ
ホクエツ印刷(株)
(株)毎日映画社
(株)真多呂人形
(株)マネジメントパートナーズ
(株)まほろ印工
(株)マルミミ
(株)三越日本橋本店
光村図書出版(株)
(株)三村松
(株)宮崎*
望月一宏
モチギ(株)
(株)森繁

注) * = 寄付会員

※ = 寄付及び会費会員

5. 作成資料等一覧

1) 実施要領等

伝統工芸士認定事業実施要領
伝統工芸士認定試験受験要領
伝統工芸士認定事業試験実施の手引き
伝統工芸士認定事業事務処理解説書
伝統工芸士読本（認定試験・更新試験テキスト）
伝統工芸士更新試験実施要領
名誉伝統工芸士認定事業実施要領
学生等に対する伝統的工芸品教育事業実施要領
新規従事者指導支援事業実施要領
コンサルタント産地支援事業参加希望産地募集のご案内
伝統的工芸品月間関連催事支援事業実施要領
伝統工芸青山スクエア出品のご案内
心おどる伝統的工芸品展開催要項
日本伝統工芸士会作品展開催要項
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2021 開催要綱
KOUGEI EXPO IN AICHI 開催記念「時をかける工芸エレガンス～JEWELRY & FASHION～」開催要項
2021 伝統工芸ふれあい広場・愛知開催骨子
2021 全国くらしの工芸展・愛知開催骨子
TEWAZALIVE 愛知・CRAFT MARKET 愛知 総合版出品の手引き
伝統的工芸品展 WAZA2022 開催要綱
伝統的工芸品展 WAZA2022 出品の手引き
全国伝統的工芸品公募展応募要項
フォーラム事業実施要領
中国におけるテストマーケティング実施要領

2) 報告書

伝統工芸士認定事業報告書
伝統工芸士更新試験報告書
名誉伝統工芸士認定事業報告書
学生等に対する伝統的工芸品教育事業報告書
新規従事者指導支援事業報告書
コンサルタント産地支援事業報告書
KOUGEI EXPO IN AICHI 開催記念「時をかける工芸エレガンス～JEWELRY & FASHION～」開催報告
2021 TEWAZA LIVE 伝統工芸ふれあい広場・愛知 開催報告書
KOUGEI EXPO 2021 全国伝統的工芸品展 愛知 開催報告書
伝統的工芸品月間関連催事支援事業報告書
全国伝統的工芸品公募展報告書
外部人材協業事業ものづくりフロンティア報告書
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2021 報告書
伝統的工芸品展 WAZA2022 報告書
心おどる伝統的工芸品展報告書
パリ テストマーケティング活動報告書
中国・重慶 活動報告書

3) ポスター・パンフレット・書籍等

伝統工芸士試験ポスター

伝統工芸青山スクエアサインパネル

伝統工芸青山スクエアショップカード（日本語版、英語版）

伝統工芸青山スクエアメトロナビマップ

青山ツインビル内 青山スクエア案内ポスター（展示会スケジュール入り）

郵便局 青山スクエア案内ポスター

伝統工芸青山スクエア特別展 DM

全国伝統的工芸品公募展作品募集ポスター

全国伝統的工芸品公募展作品募集チラシ

全国伝統的工芸品公募展展示会ポスター

全国伝統的工芸品公募展展示会チラシ

全国伝統的工芸品公募展展示会DMハガキ

JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2021 ポスター

JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2021 パンフレット

心おどる伝統的工芸品展ポスター

心おどる伝統的工芸品展 DM

心おどる伝統的工芸品展会場マップ

伝統的工芸品展 WAZA2022 ポスター

伝統的工芸品展 WAZA2022 チラシ

伝統的工芸品展 WAZA2022DM

伝統的工芸品展 WAZA2022 外商カタログ

伝統的工芸品展 WAZA2022 折込チラシ

伝統的工芸品展 WAZA2022 会場マップ

事業報告の附属明細書

2021（令和3）年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は作成していない。

収支決算書

《 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで 》

I. 財務諸表

1. 貸借対照表	3 5
2. 正味財産増減計算書	3 6 ~ 4 0
3. 財産目録	4 1
4. 財務諸表に対する注記	4 2 ~ 4 3
5. 附属明細書	4 4

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	389,953	519,545	△ 129,592
貯蔵品	1,569,088	1,924,549	△ 355,461
銀行預金	66,543,331	66,807,410	△ 264,079
未収金	28,802,672	33,047,014	△ 4,244,342
前払金	1,039,530	473,893	565,637
仮払金	815,005	724,439	90,566
流動資産合計	99,159,579	103,496,850	△ 4,337,271
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	361,650,000	390,029,000	△ 28,379,000
銀行預金	389,399,000	379,084,000	10,315,000
基本財産合計	751,049,000	769,113,000	△ 18,064,000
(2) 特定資産			
若手職人支援事業資産	5,898,661	0	5,898,661
退職給付引当資産	69,037,802	69,037,802	0
運営強化基金資産	50,000,000	50,000,000	0
特定資産合計	124,936,463	119,037,802	5,898,661
(3) その他の固定資産			0
什器備品	16,859,024	20,122,019	△ 3,262,995
電話加入権	643,078	643,078	0
保証金	1,418,100	1,418,100	0
その他の固定資産合計	18,920,202	22,183,197	△ 3,262,995
固定資産合計	894,905,665	910,333,999	△ 15,428,334
資産合計	994,065,244	1,013,830,849	△ 19,765,605
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	84,376,730	81,932,577	2,444,153
預り金	995,050	979,319	15,731
前受金	194,926	1,243,120	△ 1,048,194
仮受金	176,453	234,666	△ 58,213
賞与引当金	9,200,752	9,686,884	△ 486,132
流動負債合計	94,943,911	94,076,566	867,345
2. 固定負債			0
退職給付引当金	81,214,632	78,523,881	2,690,751
固定負債合計	81,214,632	78,523,881	2,690,751
負債合計	176,158,543	172,600,447	3,558,096
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	300,000,000	300,000,000	0
地方公共団体寄付金	295,000,000	295,000,000	0
民間寄付金	161,947,661	174,113,000	△ 12,165,339
指定正味財産合計	756,947,661	769,113,000	△ 12,165,339
(うち基本財産への充当額)	(751,049,000)	(769,113,000)	(△ 18,064,000)
(うち特定資産への充当額)	(5,898,661)	(0)	(5,898,661)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	60,959,040	72,117,402	△ 11,158,362
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
正味財産合計	817,906,701	841,230,402	△ 23,323,701
負債及び正味財産合計	994,065,244	1,013,830,849	△ 19,765,605

正味財産増減計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,842,662	3,740,210	△ 1,897,548
② 受取会費	29,024,886	29,440,761	△ 415,875
③ 受取補助金等収益	699,754,191	687,369,744	12,384,447
国庫補助金収益	699,754,191	683,877,531	15,876,660
国庫助成金収益	0	3,492,213	△ 3,492,213
④ 事業収益	215,020,940	187,313,578	27,707,362
伝統工芸士認定事業収益	4,341,350	5,439,400	△ 1,098,050
後継者育成事業負担金収益	8,797,000	11,085,132	△ 2,288,132
伝統証紙事業収益	1,102,772	1,485,211	△ 382,439
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益	60,057,033	49,661,589	10,395,444
伝統的工芸品月間事業負担金収益	100,000	75,000	25,000
全国くらしの工芸展負担金収益	2,968,000	0	2,968,000
伝統的工芸品展WAZA負担金収益	45,688,500	39,761,500	5,927,000
暮らしの中の伝統的工芸品展負担金収益	1,960,000	2,688,000	△ 728,000
全国伝統的工芸品公募展負担金収益	1,397,000	1,408,000	△ 11,000
伝統的工芸品展販売促進事業収益	70,367,501	56,706,773	13,660,728
その他事業収益	1,872,784	2,493,973	△ 621,189
ふれあい広場都府県負担金収益	16,369,000	16,509,000	△ 140,000
⑤ 受取寄附金	6,101,339	0	6,101,339
受取寄附金振替額	6,101,339	0	6,101,339
⑥ 雑収益	4,055,216	15,335,260	△ 11,280,044
受取利息	2,151	1,923	228
雑収益	51,500	19,100	32,400
消費税還付金	4,001,565	15,314,237	△ 11,312,672
経常収益計	955,799,234	923,199,553	32,599,681
(2) 経常費用			
① 事業費	893,636,415	847,443,764	46,192,651
役員報酬	11,415,600	18,144,000	△ 6,728,400
職員給与	73,822,276	62,777,209	11,045,067
法定福利費(役職員)	14,175,972	12,927,004	1,248,968
退職給付費用	3,461,710	7,069,015	△ 3,607,305
賞与引当金繰入額	7,816,030	7,218,657	597,373
講習会開催費	57,736,412	55,769,280	1,967,132
パンフレット等作成費	12,851,814	15,886,860	△ 3,035,046
IT維持・更新費	66,310,913	32,971,166	33,339,747
広告宣伝費	103,069,830	167,093,760	△ 64,023,930
借料及び損料	105,304,462	107,257,986	△ 1,953,524
委員手当	700,000	580,000	120,000
委員等旅費	1,693,012	1,065,028	627,984
会議費	273,430	46,791	226,639
講師謝金	5,076,000	1,967,059	3,108,941
講師旅費	8,165,180	4,976,797	3,188,383

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
実演費	18,992,714	10,879,522	8,113,192
説明員旅費	10,569,051	5,730,278	4,838,773
試験費	2,999,135	4,750,339	△ 1,751,204
認定費	420,604	991,672	△ 571,068
調査費	27,500,687	2,672,203	24,828,484
研究会費	8,842,140	7,597,150	1,244,990
光熱水料	3,783,199	3,266,594	516,605
展示会出展費	0	3,076,040	△ 3,076,040
梱包運送費	11,359,143	4,900,929	6,458,214
装飾費	87,912,614	49,408,296	38,504,318
資料購入費	5,930	110,649	△ 104,719
職員旅費	1,881,931	1,224,785	657,146
アルバイト賃金	23,480,198	22,658,688	821,510
印刷費	7,412,405	8,440,237	△ 1,027,832
審査員謝金	180,000	220,000	△ 40,000
審査員旅費	52,060	32,260	19,800
写真撮影費	165,000	154,000	11,000
表彰式/借料及び損料	417,960	60,000	357,960
通信運搬費	7,688,901	7,259,533	429,368
消耗品費	1,447,748	1,376,144	71,604
雑役務費	97,416,859	119,662,783	△ 22,245,924
清掃料	2,712,612	2,712,612	0
保険料	2,117,310	2,056,600	60,710
試作費	1,261,616	2,101,770	△ 840,154
実演トーク開催費	0	2,446,400	△ 2,446,400
新規従事者支援費	26,391,000	30,809,000	△ 4,418,000
支払寄付金	5,500,000	0	5,500,000
法定福利費(アルバイト)	1,620,763	1,796,576	△ 175,813
栄典費	336	2,144	△ 1,808
研修会開催費	155,100	0	155,100
証紙等製造費	1,201,155	1,151,672	49,483
イベント開催費	60,374,645	48,083,082	12,291,563
記念品費	2,407,265	985,150	1,422,115
雑費	51,220	78,172	△ 26,952
租税公課	544,850	374,450	170,400
減価償却費	4,897,623	4,623,422	274,201

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費	73,321,181	89,447,322	△ 16,126,141
役員報酬	2,684,400	5,016,000	△ 2,331,600
職員給与	10,416,091	16,645,424	△ 6,229,333
法定福利費(役職員)	2,105,455	3,471,536	△ 1,366,081
退職給付費用	613,298	2,417,064	△ 1,803,766
賞与引当金繰入額	1,384,722	2,468,227	△ 1,083,505
借料及びび損料	38,644,104	38,644,104	0
備品費	50,088	109,434	△ 59,346
光熱水料	1,567,097	1,344,768	222,329
通信運搬費	282,500	178,285	104,215
雑役務費	8,211,164	8,472,417	△ 261,253
清掃料	1,150,164	1,150,164	0
印刷製本費	123,640	163,980	△ 40,340
委員等旅費	2,723,690	1,188,290	1,535,400
会議費	301,999	188,432	113,567
職員旅費	223,626	784,676	△ 561,050
消耗品費	179,268	209,220	△ 29,952
交際費	43,990	0	43,990
記念品費	44,968	21,560	23,408
厚生費	551,676	216,183	335,493
雑費	688,684	5,317,666	△ 4,628,982
租税公課	1,292,563	1,433,036	△ 140,473
備品処分損	0	3	△ 3
減価償却費	37,994	6,853	31,141
經常費用計	966,957,596	936,891,086	30,066,510
当期經常増減額	△ 11,158,362	△ 13,691,533	2,533,171
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,158,362	△ 13,691,533	2,533,171
一般正味財産期首残高	72,117,402	85,808,935	△ 13,691,533
一般正味財産期末残高	60,959,040	72,117,402	△ 11,158,362
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産収入	315,000	0	315,000
(2) 基本財産評価損益	△ 18,379,000	△ 13,221,000	△ 5,158,000
(3) 受取寄附金	12,000,000	0	12,000,000
(4) 一般正味財産への振替額	△ 6,101,339	0	△ 6,101,339
当期指定正味財産増減額	△ 12,165,339	△ 13,221,000	1,055,661
指定正味財産期首残高	769,113,000	782,334,000	△ 13,221,000
指定正味財産期末残高	756,947,661	769,113,000	△ 12,165,339
III 正味財産期末残高	817,906,701	841,230,402	△ 23,323,701

財 産 目 録
令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金	現金手元有高 389,953
貯蔵品	切手および伝統証紙有高 1,569,088
銀行預金	三菱UFJ銀行他 66,543,331
未収金	WAZA負担金他 28,802,672
前払金	展示場動産保険他 1,039,530
仮払金	815,005
流動資産合計	99,159,579
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
投資有価証券	利付国債 263,520,000
	社債 98,130,000
銀行預金	普通預金(三菱UFJ銀行) 389,399,000
基本財産合計	751,049,000
(2) 特定資産	
若手職人支援事業資産	5,898,661
退職給付引当資産	退職給与分 69,037,802
運営強化基金資産	50,000,000
特定資産合計	124,936,463
(3) その他の固定資産	
什器備品	展示場備品、事務用備品 16,859,024
電話加入権	NTT 643,078
保証金	1,418,100
その他の固定資産合計	18,920,202
固定資産合計	894,905,665
資産合計	994,065,244
II 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	WAZA展経費他 84,376,730
預り金	職員等源泉所得税他 995,050
前受金	特別展出品管理料他 194,926
仮受金	青山スクエア売上入金分他 176,453
賞与引当金	職員賞与引当金 9,200,752
流動負債合計	94,943,911
2. 固定負債	
退職給付引当金	81,214,632
固定負債合計	81,214,632
負債合計	176,158,543
正味財産	817,906,701

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの…決算時の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

什器備品…定額法によっている。

無形固定資産

定額法によっている。

なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金 …

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上して職員への退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

退職給付引当金 …

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	390,029,000	100,000,000	128,379,000	361,650,000
銀行預金	379,084,000	10,315,000	0	389,399,000
小計	769,113,000	110,315,000	128,379,000	751,049,000
特定資産				
若手職人支援事業資産	0	12,000,000	6,101,339	5,898,661
退職給付引当資産	69,037,802	0	0	69,037,802
運営強化基金資産	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	119,037,802	12,000,000	6,101,339	124,936,463
合計	888,150,802	122,315,000	134,480,339	875,985,463

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	361,650,000	(361,650,000)	-	-
銀行預金	389,399,000	(389,399,000)	-	-
小計	751,049,000	(751,049,000)	-	-
特定資産				
若手職人支援事業資産	5,898,661	(5,898,661)	-	-
退職給付引当資産	69,037,802	-	-	(69,037,802)
運営強化基金資産	50,000,000	-	(50,000,000)	-
小計	124,936,463	(5,898,661)	(50,000,000)	(69,037,802)
合計	875,985,463	(756,947,661)	(50,000,000)	(69,037,802)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	52,334,306	35,475,282	16,859,024
合計	52,334,306	35,475,282	16,859,024

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
国庫補助金	経済産業省	0	699,754,191	699,754,191	0	—
合計		0	699,754,191	699,754,191	0	

6. その他

(1)退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

退職給付債務	81,214,632
退職給付引当金	81,214,632

③退職給付費用に関する事項

(単位:円)

勤務費用	4,075,008
退職給付費用	4,075,008

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

7. 実施事業資産

実施事業資産は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高
什器備品	16,238,008
合計	16,238,008

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	6,101,339
合計	6,101,339

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	9,686,884	9,200,752	9,686,884	0	9,200,752
退職給付引当金	78,523,881	4,075,008	1,384,257	0	81,214,632

監査報告書

令和4年6月3日

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
代表理事 原 田 元 殿

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

監事 阿久津 正 志 ㊞

監事 山 田 ひ さ の ㊞

監事 高 木 為 嗣 ㊞

一般財団法人として令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)における一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の業務および財産の状況ならびに公益目的支出計画の実施状況について、法令および定款に基づき監査を行ったので、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて理事の業務遂行の妥当性を検討した。
- (3) 公益目的支出計画実施報告については、事業報告、財務諸表、および関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続きを用いて、公益目的支出計画の実施状況の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 事業報告の内容は、事実に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の状況を正しく示しているものと認める。また、理事の業務執行に関する不正行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表及び財産目録は、会計帳簿の記録金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 公益目的支出計画実施報告書の内容は、法令または定款に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。

以上



一般財団法人

伝統的工芸品産業振興協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22
TEL. 03-5785-1001 URL. <http://kougeihin.jp>